

わらどん

平成26年3月17日

発行責任者
早川北小学校
校長 一瀬純司

南北合同スキー教室

一泊二日のスキー教室に 四・五・六年生が行ってきました



早川北小学校と早川南小学校の四・五・六年生は、一月三十日（木）と三十一日（金）に、一泊二日のスキー教室に行ってきました

会場は、長野県諏訪郡富士見町の富士見高原スキー場でした。一日目はそれぞれの降る悪天候でしたが、二日目は抜け



るような青空のもと、楽しいスキー教室になりました。

その部屋で一緒に仲良く過ごしていました（かなり盛り上がりつつありました）。

南北合同のスキー教室は、年に何回か行われる南北合同授業と同じように、両校の児童にとって、よい交流の場となっています。

研究授業

担任全員がおこないました

本年度の校内研究会は、国語力の向上、特に、「話すこと」と「聞くこと」に焦点をあて、「自分の思いや考えを伝え合える児童の育成」をめざして進めてきました。

そして、県や峡南の指導主事を招いて、九月から一月の間に学級担任全員が研究授業（教師としての指導力を高めるために、授業の計画から実施、授業後の検討会まで全職員が関わる授業）を行ってきました。先



日、一月二十七日（月）に六回目の研究授業（二年生の国語『あったらいいなこんなもの』）を行いました。二年生児童は三人とも、しっかりと自分の発表を行い、また、発表後の質疑応答も活発でした。来校した指導主事も本校の研究を高く評価してくれました。

奈良田ことばでグリム童話

三年生が地域学習の成果を発表しました

三年生は「総合的な学習の時間」の中で地域学習に取り組んでいます。

今年度は、地域の特産物を調べてパンフレットを作ったり（このパンフレットは、麓の直売所に置かれたり、イベントで配られたりする予定です）、奈良田ことばを調べてクイズにしたり、奈良田ことばを使った紙芝居を作ったりしました。特に、紙芝居につ

いては、グリム童話の中の「ブレーメンの音楽隊」を題材にし、奈良田の深沢實さんに監修と指導をしていただきました。

一月二十四日（金）には全校の前で発表し、新聞でも話題になりました。三月の授業参観は雪で奈良田の方々が来られなかったため、十九日（水）に奈良田公民館でこの紙芝居を披露します。



大雪に本紙発行も遅れ

二月の二回的大雪で、臨時休校の対応や日々の雪かきに追われ、また、届けようもないことから、二月は本紙の発行を見送りしました。そこで今回は九号と十号を一枚一緒に出すことにいたしました。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

